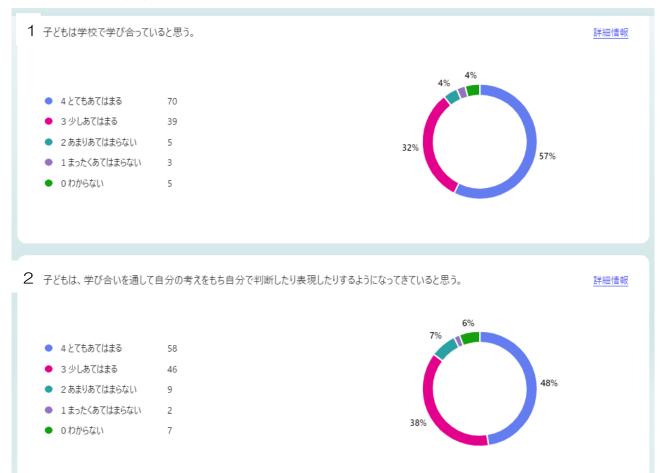
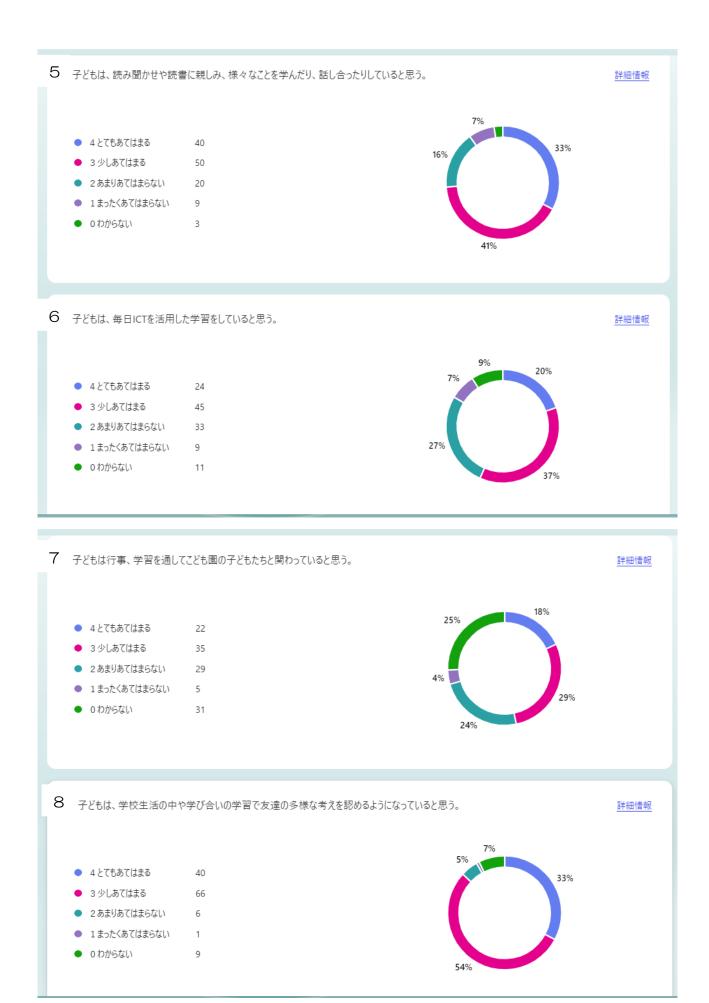
保護者アンケート結果





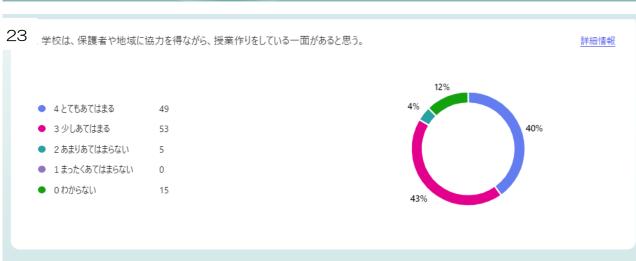


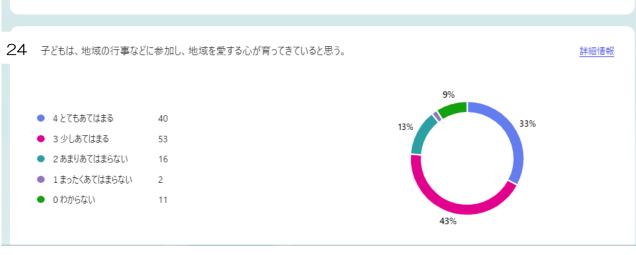


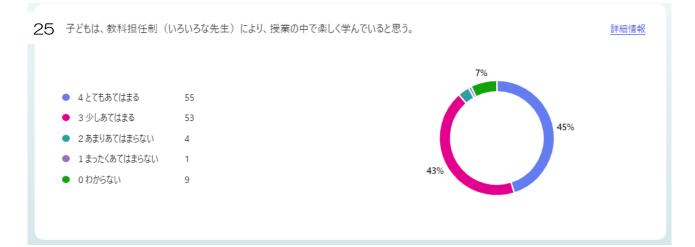




21 子どもは、休み時間や放課後の時間、体育の学習など、興味のある運動を進んで行っていると思う。 詳細情報 4 とてもあてはまる 54 39 3 少しあてはまる 44% 2 あまりあてはまらない 14 1まったくあてはまらない 4 0 わからない 11 22 学校は、学校HP、学校だより、学年だより、保護者会などで日々の教育活動を定期的に発信している。 詳細情報 4 とてもあてはまる ● 3 少しあてはまる 2 あまりあてはまらない3 1まったくあてはまらない 0 0 わからない







【学校評価】保護者アンケートの結果からの考察

全体的な傾向として、学校からの情報発信を肯定的にとらえており、そこから得られる情報で判断する傾向が強い。(学び合う姿、体育祭り、健康完全への取り組み、教科担任制など) さらに詳しく見ていくと、以下のことが分かる。

【成果】

- ・設問1から和泉小学校の9割程度の保護者が子どもは楽しく学んでいると捉えられている。
- ・設問2・8から子どもたちは学び合いを通じ、関わり合うことを通じて多様な考えにふれ、受け入れることができるようになっていると理解されている。
- ・設問10から様々な学校行事では、児童が主体的に取り組んだことで豊かな心や創造性が育まれていると捉えられている。
- ・設問 17・21から体育の学習は担任が工夫した学習を行ったことで、すすんで運動する児童が増え、 休み時間にも体を動かす意識へつながった。また、設問 18・から避難訓練への取り組みも前向きで あることがうかがえ、安全・健康への意識が高いことが分かる。

【課題】

- ・設問4から家庭で多い児童はすすんで学んでいるが十分とはいえない状況がある。家庭学習の内容や学習方法を指導していくことが必要である。
- ・設問 6 から保護者は ICT の活用が十分でないと捉えている。タブレット端末を使用した学習のイメージがあることが考えられる。宿題などでタブレットを活用する場面を設ける等することが求められる。
- ・設問 7・1 2・2 2からファミリー班の活動やこども園との交流などへの回答で「分からない」の割合が多くなっている。今年度は全校児童集会でファミリー班の活動を見てもらう機会はあったが、通常の活動や交流している様子を伝えられていないことが要因と考えられる。学校での様子を含めた発信の方法を考えていく必要がある。